

「社会人基礎力育成講座」の受講レポート

神奈川大学法学部

1. 社会人基礎力育成講座参加理由

就職活動を目前に控え、何をしていいのか分からずと思っていたときにこの講座のことを知り参加しました。

2. 講座で特に印象的だったプログラム、一生大切にしたいと思った考え方、学んだこと

5人1組のチームでプレゼンテーションの準備、発表を行ったことです。

チームメンバーがそれぞれ異なる価値観を持っていたので、常に自分の考えてもいなかつた様なことを気づけたことが、印象的でした。難しかったことは、メンバー同士が顔を合わせていないときの時間の使い方でした。集まっているときより、個別の時間が長いわけですが、その間の個々の活動の質・量に大きな差が生じていました。なので、もっと各人の進捗状況を確認したり、自発的な行動を促していくことができれば良かったと思っています。

3. 自主ワークで印象的だったこと、難しかったこと、エピソード。

自主ワークをする中で印象的だったことは個々の考え方の多様さでした。

自分1人で考えたことに大きな自信を持っていたとしても、他の考え方を知ると毎回その手もあつたのかと思い、より新たな価値観をメンバーに提供していきたいという気持ちになりました。

難しかったことは、どのようにして自分の考えをチームの意見に反映させていくかということでした。自主ワークで考えたことを他の考え方とどのように擦り合わせ提示すればいいのか、考えることが大変でした。

4. 講座に参加しての感想、気づき

講座に参加しての感想は、常に刺激的だったということです。

同じチームのメンバーの行動、考え方から常に刺激を受けることはもちろん、社会人の方々からの一言一言にも重みがあり、勉強になりました。気づいたことは、全ての場面において自発的に行動していかなければ何も得ることができないということです。

5. 就職活動にこの講座での経験をどのように活かしていきたいか。

この講座で培った経験は、就職活動を経て社会人になる過程の全てに活かしていきたいと思います。ここで行ったことは大雑把に言うと、社会人になると行うことの縮図だったと思います。異なる価値観を持つ人が集まり、共通の目的に向かって進んでいく。もちろん、様々な場面で価値観の摩擦が生じます。その度に、どの様な言い回しをすれば伝わるだろう、モチベーションを下げないように反対案、改善案を提示するにはどうすればいいだろうなど試行錯誤の連続でした。

就職活動においても ES、面接、グループ選考などで常に試行錯誤を繰り返していくことになります。この講座から得た考えるということと、出会うことができた人たちのマンパワーを組み合わせて就職活動に取り組んでいきたいと思います。

長いようで、短かい講座でしたがとても充実した時間を過ごす事ができました。